事業報告

I 総括

令和3年度は5年間の指定管理期間の折り返しとなる3年目にあたり、これまでの実績と経験を生かしながら文化事業のより一層の充実を図るとともに、稲沢市の文化振興における基本方針「つなぐ つながる つくりだす」に立ち返り、次世代を担う子供たちの教育発表の場の提供並びにさまざまな文化活動に携わる市民の方々の交流の拡大を目指してまいりました。

令和3年度においても新型コロナウイルス感染症の影響を受け、国による「緊急事態宣言」の発出、「まん延防止等重点措置」の実施、愛知県による「厳重警戒措置」の実施により、各施設において利用時間、利用人数を制限するなど通常とは異なる運営を余儀なくされ、また、財団主催事業の開催中止もありましたが、事業収益は令和2年度と比較すると増収となりました。

ウィズコロナの時代にあって利用者に御協力と御理解をいただきながら、様々な新型 コロナウイルス感染症予防対策を講じて、安全で快適な施設の管理、サービスの提供に努 めてまいりました。

Ⅱ 実施事業の概要

1 文化事業の実施

令和3年度における多くの事業は、新型コロナウイルス感染予防拡大ガイドライン に準じた感染防止策を講じて行ってまいりました。

「緊急事態宣言」、「まん延防止等重点措置」等が発出される中、「エキサイティング バロック 5」など利用人数を定員の半数以下に制限して開催し、また、稲沢市民会館を 象徴する事業である「NHK全国学校音楽コンクール」は愛知県コンクール、東海北陸 ブロックコンクールとも無観客として開催するなど、利用者に御協力をいただきなが ら各イベントの実施に努めてまいりました。

また、令和2年度は開催延期となりました、稲沢市民寄席の中心企画である「柳家さん喬・喬太郎親子会」、娯楽企画の目玉である「よしもと新喜劇」においては、利用人数を制限した上で開催いたしました。

生涯学習事業として、稲沢市勤労福祉会館において「いなッピーレインボーアンサンブル」を開催し、愛知文教女子短期大学との協働事業の「サマーカレッジ」を引き続き 実施いたしました。

これまで培ってきた財団の持つノウハウを生かした受託事業として、稲沢市民生委員・児童委員協議会の主催事業である「民生委員研修会」を稲沢市民会館で開催いたしました。

2 施設の管理運営

稲沢市民会館、稲沢市勤労福祉会館及び稲沢市総合体育館の指定管理者として、各施設の管理運営を行いました。

施設の管理運営にあたり、新型コロナウイルス感染防止策を講じながら市民サービスや利用者の利便性の向上に努めてまいりましたが、利用者数の上限(時期及び利用の内容により定員の半数以下)、催事の終了時間短縮、夜間利用の中止などの制限、また、総合体育館の改修工事による閉館(期間:令和3年8月~令和4年3月)が影響し、施設利用の中止が増え、市民会館及び勤労福祉会館の利用件数等は前年度実績を上回ったものの、令和元年以前の水準には至りませんでした。

Ⅲ 財団の運営に関する事項

1 評議員会

会 議 名	開催日等	議 題 等
1 定時評議員会	R3. 6. 29	・令和2年度決算書の承認について
		一般財団法人稲沢市文化振興財団役員等の報酬及
		び費用弁償に関する規程の一部を改正する規程に
		ついて
		・評議員の選任について
		・監事の選任について

2 理事会

会 議 名	開催日等	議 題 等
1 通常理事会	R3. 6. 7	・令和2年度事業報告の承認について
		・令和2年度決算書の承認について
		・令和3年度事業計画の変更について
		・令和3年6月定時評議員会の招集について
		・一般財団法人稲沢市文化振興財団事務局規程の
		一部を改正する規程について
2 通常理事会	R3. 10. 22	・令和3年度事業計画の変更について
		·一般財団法人稲沢市文化振興財団職員給与規程
		の一部を改正する規程について
		· 令和 4 年度稲沢市文化振興財団文化事業(案)
3 通常理事会	R4. 2. 15	・令和4年度事業計画について
		・令和4年度収支予算について
		・一般財団法人稲沢市文化振興財団事務局規程等の
		一部を改正する規程について
		・事務局長の任命について

備考 1、3については、定款第39条の規定に基づく決議の省略による「みなし決議」

Ⅳ 役員等に関する事項

1 役員等の選任

区分	氏 名	選任年月日	備考
評 議 員	平 野 裕 人	令和3年6月29日	稲沢市総務部長
監事	生 駒 悦 章	令和3年6月29日	稲沢市会計管理者

2 役員等の辞任

区分	氏 名	辞任年月日	備考
評 議 員	佐 竹 聖 子	令和3年6月30日	
評 議 員	恒川武久	令和3年12月23日	教育長の任期満了のため
評 議 員	加藤まゆみ	令和4年3月31日	
評 議 員	篠 田 智 徳	令和4年3月31日	稲沢市を定年退職のため
副理事長	國 立 英 夫	令和4年3月31日	

- 4 -		4	
-------	--	---	--